

編集後記

本号は東京にかえつて来た久しぶりの千種氏の論文で巻頭をかざることが出来た。これは大上段の総論であるが、ここで提示されている問題は今後各論的にほりさげられなければならない。

渡米した守屋氏からの第1信がとどいた。現在までに第2信が手もとにとどいているが印刷の都合で第1信だけを紹介した。第2信ではMacEachernが非常に歓待してくれたことが記されている。次号にはかなり具体的に向うでの模様がお知らせ出来ると思う。御期待を乞う。

おなじく渡米中の加納氏の便りは尾村国立療養所課長に請うてその一部を発表したものである。この便りから示唆されるところはかなり多いと思う。今月中に帰国する加納氏を中心として気管支鏡に関する総合研究会の開催が企画されている。この新しい分野が日本においても注目され出していることは心強い。

病院概史は吉田委員が予算関係で多忙のため、ついに1回休載のやむなきにいたつた。ここではメーヨー・クリニックの写真を紹介した。このようなグラフの欄も将来にもうけてゆきたい。適当な写真を御持ちの方は編集部にも協力して下さるよう御願する。採用のものには御札をさしあげます。

募集した懸賞論文については見るべき応募作品がなかつた病院管理の問題はようやく関心の焦点とはなつたが、まだ自身の身辺の問題としてほりさげてゆく域には遠いようだ。執筆する者も限定されている。このような状態の脱却には時日を要するのかもしれない。

看護制度審議会が発足した折から、医師の側から、看護婦の問題をとりあげて縦横に論じていた。次号で完結する。

本誌本号の表紙の写真はベッド作り Bed-making の操作の一部のクローズアップである。

(編者)

病院バックナンバー目次

第3巻第3号

医学関係の職階制	佐葉 賢
医療報酬の総合原価に対する一つの提唱	橋本寿三男 加倉井駿一
病院と管理(その15)	吉田 幸雄
病院の超過勤務手当の問題	守屋 博 南雲 正良
病院給食費について	岩田 昌一
病院管理の具体問題	三宅 太朗 野口長太郎 玉手淳三郎 木村 英雄 磯辺 盛吉
売店経営について	中村 潤三
結核予防会保生園原価計算	
病院図書館試論(下)	村田 弘
病院概史(その11)	
病院人事消息	
管理者メモ	
東京病院協会ニュース	

第3巻第2号

アメリカの病院の傾向	橋本 寛敏
病院と管理(その14)	吉田 幸雄
病院に於ける放射線科の管理	山下 久雄 藤田 順一
病院図書館試論(上)	村田 弘
病院管理の具体問題	斎藤 西洋 渡部 秋雄 家田 三郎 酒井 清澄 柴藤貞三郎 野田 昌威
医師及び歯科医師調査	厚生省医務局医務課
東京病院協会の発足と経過	上条 秀介
病院概史(その10)	
病院人事消息	
管理者メモ	
医療器械の規格制定	
「病院」創刊1周年記念会	